

日本交通心理学会 事務局(2023.10.27 作成)

交通心理士資格取得までの流れ（交通心理士補資格認定試験受験について）

※本件に関しての申込書、申請書類等はHPにあります。

※すべての費用については不課税扱いとなります。

① 日本交通心理学会に入会申請

「入会申込書」を提出

受験希望年の6月末までに提出

入会審査後、特に問題がない場合は各人に入会書類（年会費納入等）を送付いたします。
年会費（8,000円）入金確認後、正式入会となります。

② 「交通心理士 資格認定申請書」の提出

受験希望年の8月下旬頃までに提出

資格認定委員会にて審査されます。（審査料 10,000円）

交通心理学等の研究歴がない場合は、試験受験が必要となります。資格認定申請書が
受験申込書を兼ねますので、別途、受験申込書を提出していただく必要はありません。

③ 事前講習会の受講（9月中旬から試験日前日まで）

試験受験となった方はオンデマンドにて「事前講習会」（受講料 40,000円 配布資料代含む）
の受講が必須となっています。受験科目 9科目の講義となります。

試験用テキスト「交通心理学入門」（3,000円＋税）は各人でご購入していただきます。

※「交通心理学入門」購入方法：日本交通心理学会ホームページ→「活動内容」→

「出版・研究」を参照ください。

※事前講習のためのアカウントを取得後に、受講者のご都合で未受講の場合には、受講
料のご返金は致しかねますので、ご了承ください。

④ 試験受験（10月初旬）

東京、京都、福岡の3会場で行います。（試験料 10,000円）

ただし、受験希望者が少ない会場は開催されない場合がございます。

9科目に論述試験を加えた10科目の筆記試験と面接試験となります。

⑤ 試験合否発表（試験後1～2週間以内）

合格者は「交通心理士補」となります。（認定料 20,000円）

同時に「日本交通心理士会」の会員となります。（年会費 5,000円）

不合格科目が4科目以内の受験者は、約1か月後に実施される、不合格科目だけを受験する追試（試験料 5,000円）を受けることができます（3年以内であれば、追試受験が可能です）。

不合格科目が5科目以上の再受験（全科目を再度受験する）の場合、3年間は事前講習会の受講がなくても試験を受けることが可能です。

※交通心理士補に認定された翌年度の日本交通心理学会年会費から、8,000円を6,000円にいたします。これは、交通心理士補ならびに交通心理士の資格保持者に対する措置です。会費納入を自動引落にしている会員については、事務局で手続きいたします。

⑥ 「交通心理士 昇格申請書」の提出（交通心理士への昇格）

「交通心理士補」になってから5年以内に当学会大会での発表、参加、講習会の参加等の規定条件を満たさなければ、「交通心理士補」の資格は失効となります。昇格の条件については、HP資格認定制度に掲載されている「交通心理士補から交通心理士への昇格についての細則」「交通心理士昇格までのフローチャート」「昇格までの時間イメージ例」をご参照ください。規定条件を満たし、「交通心理士 昇格認定申請書」を提出した場合、資格認定委員会にて審査、認定されます。（認定料 交通心理士補から交通心理士の場合は、10,000円）

※日程、受講料、認定料等は予告なく変更されることがございます。予めご了承ください。